

運輸安全委員会 入札監視委員会 平成30年度 定例会議 審議概要

開催日及び場所	平成30年11月16日(金) 運輸安全委員会 意見聴取室	
委員	委員長	渡辺 務 (弁護士)
	委員	牛嶋 仁 (中央大学法学部教授)
	委員	重田 麻紀子 (青山学院大学大学院 会計プロフェッション研究科教授)
審議対象期間	平成28年10月1日～平成30年3月31日	
審議案件	4件	
一般競争入札	4件	エアバス式A320型シミュレーター訓練請負
		デジタルカラー複合機1台の賃貸借及び保守
		労働者派遣業務の請負
		第27回ITSA(国際運輸安全連合)委員長会議の開催 支援業務
委員からの意見・質問、それらに対する回答等	別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

質問	回答
<p>《エアバス式A320型シミュレーター訓練請負》</p> <p>入札業者数が1者であるが、他の者が入札出来る状況となっているのか。</p> <p>飛行機の型式については、同じ型式のシミュレーターというのは何社が持っているということか。</p>	<p>本件はシミュレーターを所有する者が訓練の請負可能な者であると考えられますが、シミュレーターを所有している業者は他にも存在しております。しかしながら今回はシミュレーターの使用スケジュールの都合等により1者しか応札しなかったのではないかと推察しております。</p> <p>その通りです。近年この型の機の運航も多くなっており、事故も増えているため、このシミュレーターで訓練したということになります。</p>
<p>《デジタルカラー複合機1台の賃貸借及び保守》</p> <p>入札価格に大きな開きがあるが、この点についてどう考えているか。</p> <p>入札業者が2者しか無いが、過去の同様なコピー機賃貸借の入札においてもその程度しか応募が無かったのか。</p>	<p>本件契約の中で、仕様については、「これ以上の性能」として公告を行っており、それ以上の性能であれば機種の指定は行っておりません。</p> <p>「これ以上の性能」という部分において、落札業者では求めている最低限の性能に近い機種が設定されており、その他の者はもっと高機能の機種しか設定がなかったという可能性が考えられ、この点が応札価格の差に繋がったのではないかと考えられます。</p> <p>賃貸借のみであれば、もう少し多くの応募があると思われませんが、保守も行うということで若干ハードルが上がってしまい、応募が少なかったのではないのでしょうか。</p> <p>公告については庁舎掲示、HP掲示、システムによる公告を行っており、周知不足では無いと考えております。</p>
<p>《労働者派遣業務の請負》</p> <p>コピー機のように2年、3年といった長期間の契約はできないのか。</p> <p>正式に職員として雇用することは考えていないのか。</p>	<p>コピー機の場合、リース期間との関係から複数年の契約とした方が価格が下がりますが、この契約の場合、複数年の契約として設定しても単価としては変わらないと考えられますので単年契約としております。</p> <p>定員の都合等色々あり難しいです。また、一年間の業務で今回の契約金額というのは、職員を1名雇用する場合と比較すると大分価格が下がっており、予算を抑えた形になっております。</p>
<p>《第27回ITSA(国際運輸安全連合)委員長会議の開催支援業務》</p> <p>入札等順位調書における不落札とはどういう意味か。</p>	<p>事前に定めた予定価格を下回らなかった場合、2回まで入札が行われ、2回の入札をもって落札者が現れなかった場合は、「不落札」として整理し再度公告を行う事となっております。</p> <p>本件は2回の入札を行っても予定価格を下回る業者が現れませんでしたので、このような措置を行っております。</p>